

国鉄闘争全国運動六十二全国集会に参加して

六月十一日に行なわれた共謀罪反対のデモと国鉄闘争全国集会に、港合同から昌一金属支部の中崎委員長、木下書記長、大塚執行委員と私の四名で参加してきました。

午前一〇時から行われた共謀罪反対の集会・デモは全国各地から約九〇〇人近くの労働者が集い新橋・銀座間を、動労千葉、関西生コン支部、港合同が先頭に立ち、「つぶせ！共謀罪」の横断幕を掲げて、労働者全員で共謀罪反対の声を東京都民に訴

えてきました。

その後、場所を江戸川区民センターに移し、昼食を挟んでから、午後一時に国鉄一〇四七名解雇撤回闘争の集会が始まりました。



そこでは、全国各地、

また韓国からも労働者が来られ、約一六〇〇名が結集し、会場が満席になる程でした。約三〇名ほど登壇し、まず初めに、木下書記長が開会のあいさつで「団結して闘えば勝てる」「安倍打倒、戦争阻止の闘いへ大きく前進を勝ち取って行きたい」と話されてました。



その後、主催者あいさつで国鉄闘争全国運動呼びかけ人の葉山弁護士から「国鉄分割・民営化の破綻は明らかだ」「一〇四七名の解雇撤回は当然の事だ」との発言がありました。

関西生コン支部の武谷書記次長が「五月十九日に共謀罪反対のストライキを十三の地域で行いました」「動労千葉をはじめ港合同、闘う労働組合が先導しリードして、労働組合が主体になって共謀罪を廃案に追い込んでいきたい」と話されてました。

動労千葉争議団、中村仁執行委員からは、民営

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！



化を覆すため闘いを継続
されてるとの発言があり
ました。また、韓国鉄道
労組からは、鉄道労組ソ
ウル本部のパクソンス委
員長が「路線が正しく、
政策が正しければ、必ず
組織は拡大する！」と話
されてました。

その後も動労総連合・

九州委員長の方が総連合
一〇四七名協議会を結成
された報告や動労千葉の
関副委員長が「次元を超
えた外注化と闘ってる」
とのお話もありました。

最後に動労千葉の田中
委員長が「国鉄闘争を軸
に、戦争と民営化を阻止
し、労働運動を蘇らせる
新しい出発の日としよう！」
と話して、今回参加され
た労働者全員で、インター
ナショナルを歌い、ガン
バロー三唱をして今回の
集会は終了しました。

昌一金属支部 T

非核 平和行進

7月25日(火) 15時~

磯路中央公園

集会後、みなと通を天保
山公園までデモ行進。

暑い中での行動となりま
す。参加される方は熱中
症など十分気を付けてく
ださい。

第11回大空襲の体験を語るつどい

主催：特定非営利活動法人

NPOみなと

7月29日(土) 13:30~

田中機械ホール

講演：有元幹明氏

(元ピース大阪事務局長)

伊賀孝子氏

(大阪戦災傷害者・遺族の会代表)

その他、大阪大空襲の貴重な資料な
ど出展多数。入場無料。

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！